

77R&C

調査月報

2023.

9

■宮城県経済の動き	-----	1
■主要経済指標	-----	12
■経済日誌	-----	16

七十七リサーチ&コンサルティング株式会社

宮城県経済の動き

最近の県内景況をみると、一部に弱い動きがみられるものの、全体としては緩やかに持ち直している。

概況

生産は弱含みの動きとなっている。需要面の動きをみると、公共投資は弱めの動きとなっている。住宅投資はこのところ反動などから減少している。個人消費は総じて緩やかに持ち直している。雇用情勢は持ち直しの動きに足踏みがみられる一方、一部では人手不足による影響が強まっている。

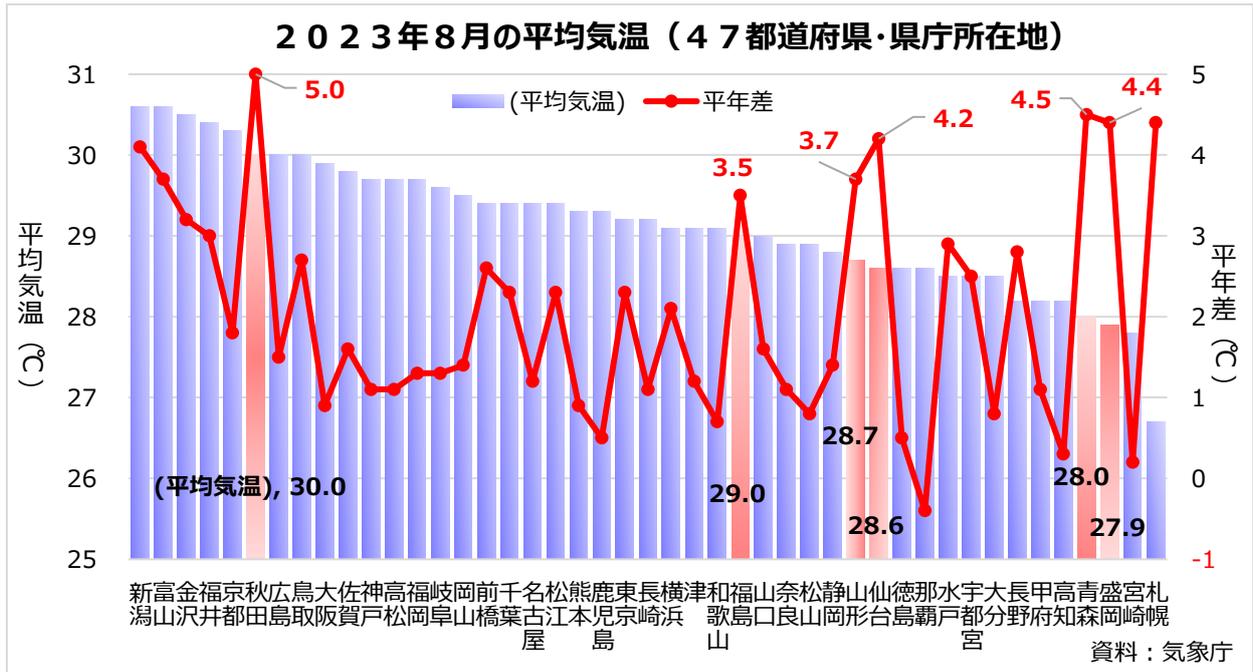
(参考) 県内景況判断の推移

	2023年7月	8月	9月
総括判断	一部に弱い動きがみられるものの、全体としては緩やかに持ち直している (据え置き)	一部に弱い動きがみられるものの、全体としては緩やかに持ち直している (据え置き)	一部に弱い動きがみられるものの、全体としては緩やかに持ち直している (据え置き)
生産	弱含みの動きとなっている	弱含みの動きとなっている	弱含みの動きとなっている
公共投資	弱めの動きとなっている	弱めの動きとなっている	弱めの動きとなっている
住宅投資	<u>このところ反動などから減少している</u>	このところ反動などから減少している	このところ反動などから減少している
個人消費	総じて緩やかに持ち直している	総じて緩やかに持ち直している	総じて緩やかに持ち直している
雇用情勢	全体としては持ち直しているものの、一部で人手不足による影響が強まっている	全体としては持ち直しているものの、一部で人手不足による影響が強まっている	持ち直しの動きに足踏みがみられる一方、一部では人手不足による影響が強まっている
	2022年10~12月	2023年1~3月	4~6月
企業状況の感	一部に弱い動きがみられるものの、 <u>総じて緩やかに持ち直している</u>	一部に弱い動きがみられるものの、総じて緩やかに持ち直している	<u>総じて持ち直しの動きとなっている</u>

注) 下線は前月(回)からの変更箇所

今月のポイント

8月は全国的に記録的な猛暑となり、東北各県も平年を3～5℃上回る異例の夏となりました。仙台市も平均気温（28.6℃）や真夏日の連続記録（22日）などが過去最高を更新し、電気代が高騰する中で冷房需要が増加したため企業・家計ともに想定外に所得の下押しを受けることとなりました。猛暑は飲料や避暑に関連した需要をもたらす一方、外出の抑制や可処分所得の目減りなどを通じて需要を下押しするほか農作物等への影響も生じるため、今年のような記録的猛暑は全体として県内経済にとってマイナスの影響の方が大きかったと思われます。



(全国、東北経済の基調判断) <要約>

	月別経済報告 (全国)	経済の動き (東北)
景気全体	緩やかに回復している (8月28日)	一部に弱さがみられるものの、基調としては緩やかに持ち直している (7月24日)
個人消費	持ち直している	緩やかに回復している
設備投資	持ち直している	増加している
住宅投資	おおむね横ばいとなっている(△)	弱い動きとなっている
公共投資	堅調に推移している	国土強靱化関連工事や災害復旧工事から、下げ止まっている
生産	持ち直しの兆しがみられる	持ち直しの動きが足踏みしている
雇用	改善の動きがみられる	改善している

注) 下線部は上方修正(△)または下方修正(▽)

(出所：内閣府、日銀仙台支店)

77BI

77BI (暫定値)は、弱めの動きとなっている。

7月の77BI (暫定値)は、前月比0.5ポイント低下の99.6となった。

採用指標別にみると、全ての指標が前月比低下した。また、6月の鉱工業生産指数は前月比低下した。

一方、移動平均値 (3カ月後方) は、前月比0.3ポイント低下の100.2となった。

個別指標の中では消費動向指数の落ち込みが大きく、暫定値ながら単月の指数 (99.6) が100を下回るのは2年5カ月ぶりです。2カ月前から▲1.2ポイントと大きく下げており、足元は弱めの動きとなっています。



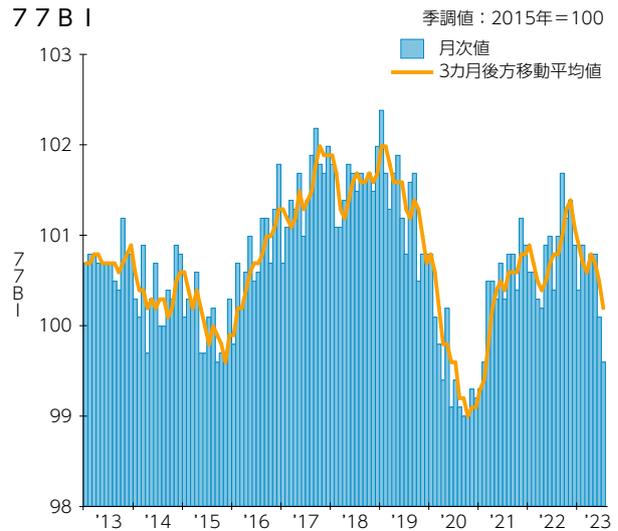
77BI (季節調整値、2015年=100)

	2023年5月	6月	7月
BI値	100.8	100.1	99.6
鉱工業生産指数	101.0	99.1	99.1
宮城県消費動向指数	104.5	100.7	96.9
建築物着工床面積	184.4	91.7	54.2
有効求人倍率	103.2	101.7	101.0

【参考】77PCI (広域圏別景気指数) (季節調整値、2020年=100、前月比:%ポイント)

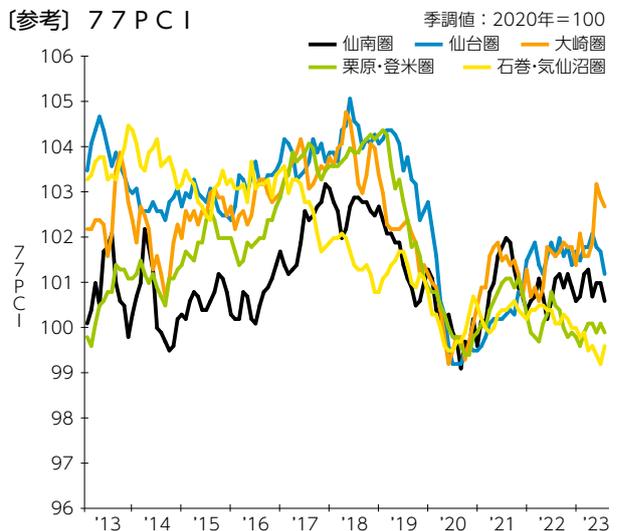
	2023年5月	6月	7月
仙南圏	0.3	▲ 0.05	▲ 0.4
仙台圏	▲ 0.3	▲ 0.1	▲ 0.5
大崎圏	1.2	▲ 0.3	▲ 0.2
栗原・登米圏	▲ 0.2	0.2	▲ 0.2
石巻・気仙沼圏	▲ 0.1	▲ 0.3	0.4

77BI



出典：当社作成 (以下も同じ)

【参考】77PCI



出典：当社作成 (以下も同じ)

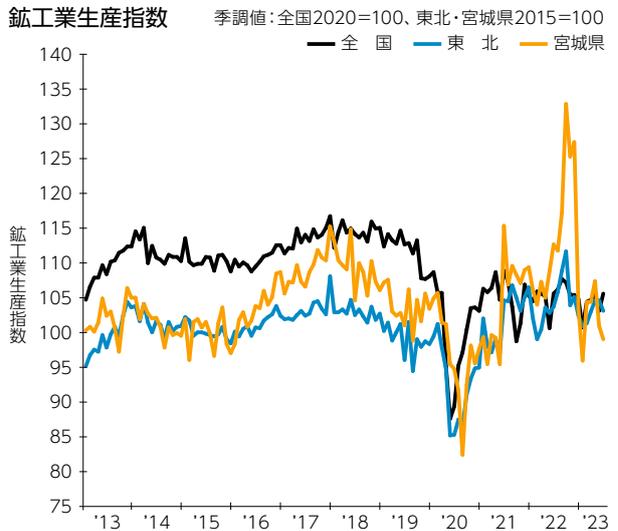
生産動向

鉱工業生産指数は、弱含みの動きとなっている。

6月の鉱工業生産指数は、前月比1.9%低下の99.1となった。業種別にみると、食料品工業が前月比マイナスとなったことなどから、前月に引続き前月を下回っている。

一方、前年と比較すると、食料品工業が前年を下回ったことなどから、全体では前年比12.1%の低下となり、前月に引続き前年を下回っている。

鉱工業生産指数



出典：宮城県企画部「宮城県鉱工業生産指数」(以下も同じ)

鉱工業生産指数 (宮城県・東北2015年=100、全国2020年=100、季節調整済、前年比:%)

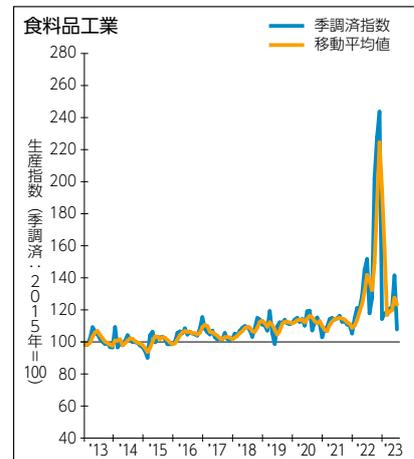
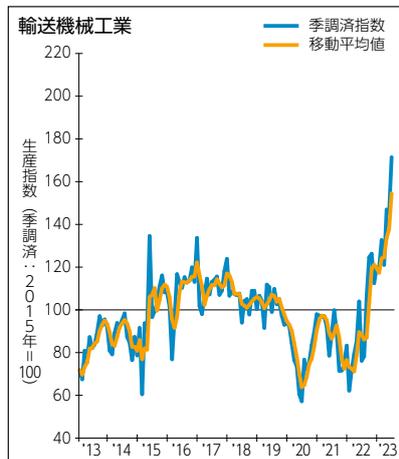
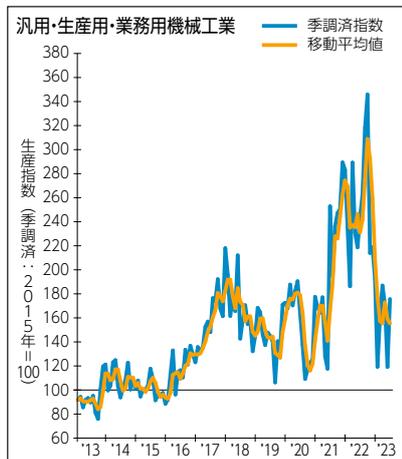
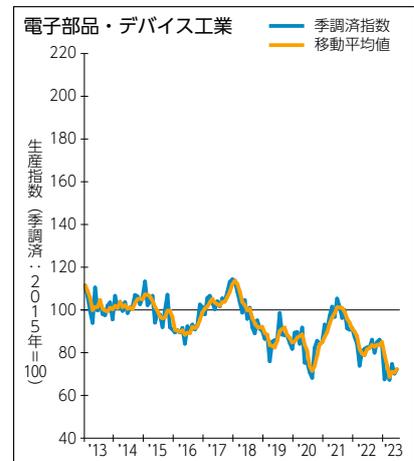
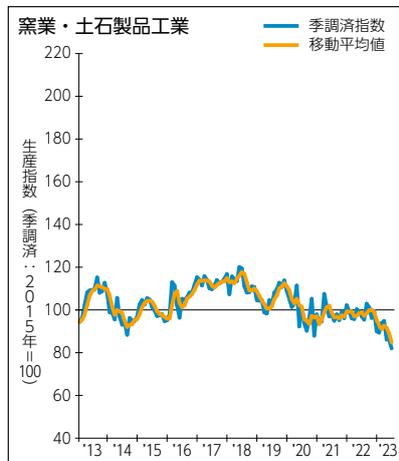
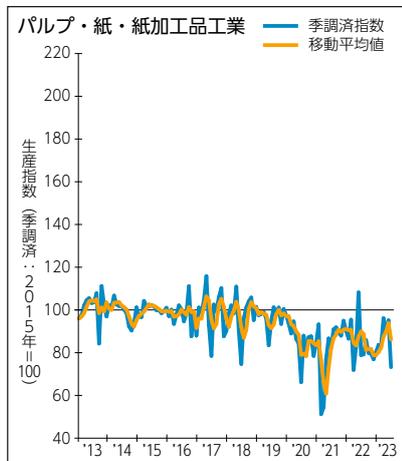
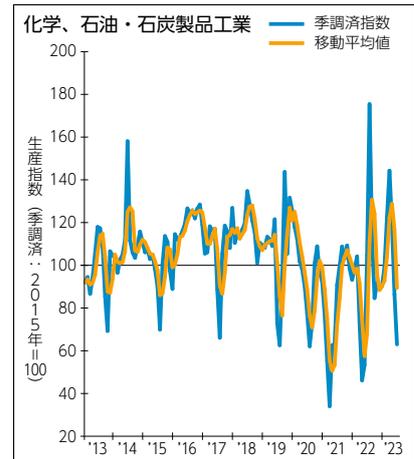
	2023年4月	5月	6月
宮城県	107.5	101.0	99.1
(前年比)	2.2	▲ 5.5	▲ 12.1
東北	104.7	104.7	103.2
(前年比)	0.6	3.4	▲ 0.6
全国	105.5	103.2	105.7
(前年比)	▲ 0.7	4.2	0.0

前月、大幅に低下した汎用・生産用・業務用機械（前月比 30.5%減）や電子部品・デバイス（同 6.0%減）などで反動がみられた一方、食料品では前月の増産（同 17.6%増）の反動などがあり、単月の季調済指数（99.1）は5カ月ぶりに100を下回りました。



主要業種別生産動向(宮城県) (2015年=100、季節調整済、前年比:%)

業種	2023年4月	5月	6月
化学、石油・石炭製品工業	119.1	86.3	62.9
(前年比)	2.6倍	60.6	▲ 40.0
パルプ・紙・紙加工品工業	90.1	95.1	73.1
(前年比)	11.7	▲ 13.3	▲ 7.2
窯業・土石製品工業	86.1	86.1	81.9
(前年比)	▲ 12.7	▲ 11.4	▲ 15.6
電子部品・デバイス工業	74.6	70.1	72.1
(前年比)	▲ 10.4	▲ 11.9	▲ 12.5
汎用・生産用・業務用機械工業	171.1	119.0	175.7
(前年比)	▲ 24.0	▲ 42.6	▲ 27.9
輸送機械工業	147.0	145.3	171.6
(前年比)	65.3	42.7	2.3倍
食料品工業	120.3	141.5	107.7
(前年比)	▲ 3.7	▲ 2.4	▲ 29.0



建設動向

公共工事請負金額は弱めの動きとなっている。住宅着工はこのところ反動などから減少している。建築物着工は総じて水準は低下基調となっている。

公共工事

7月の公共工事請負金額は、前年同月比8.1%増の280億円となり、前月に引続き前年を上回っている。

発注者別にみると、国の機関では、同36.6%減の34億円と前年を下回った。

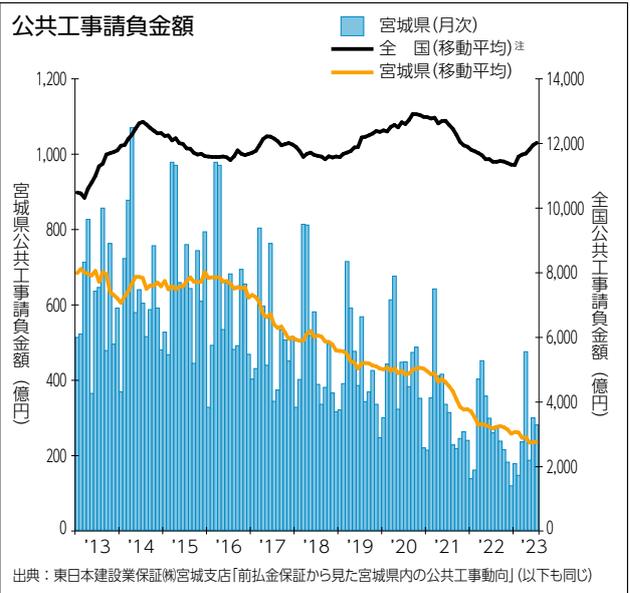
一方、地方の機関は、県が同43.4%増の66億円、市町村等は同13.0%増の179億円となり、全体で同19.9%増の246億円と前年を上回った。

また、震災前の2010年7月の請負金額（162億円）と比べた水準は72.9%増となっている。

当月は仙台市内の老朽化した市営住宅の整備や県南の保育所の建設など生活関連の公共施設に関する大型工事がみられました。2カ月連続して前年を上回るのは10カ月ぶりですが、請負額的水準自体はなお低めで推移しています。

CHECK!

公共工事請負金額



注) 12カ月後方移動平均値、以下のグラフも断りのない限り同じ

公共工事請負金額(発注者別)

	(前年比、%)		
	2023年5月	6月	7月
宮城県	▲ 48.0	0.3	8.1
国の機関	▲ 54.7	8.2	▲ 36.6
県	▲ 6.8	▲ 4.4	43.4
市町村等	▲ 59.6	▲ 6.8	13.0
全国	11.8	9.9	6.8

住宅建設

7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比14.8%減の1,350戸（全国6.7%減、68,151戸）となり、2カ月ぶりに前年を下回った。

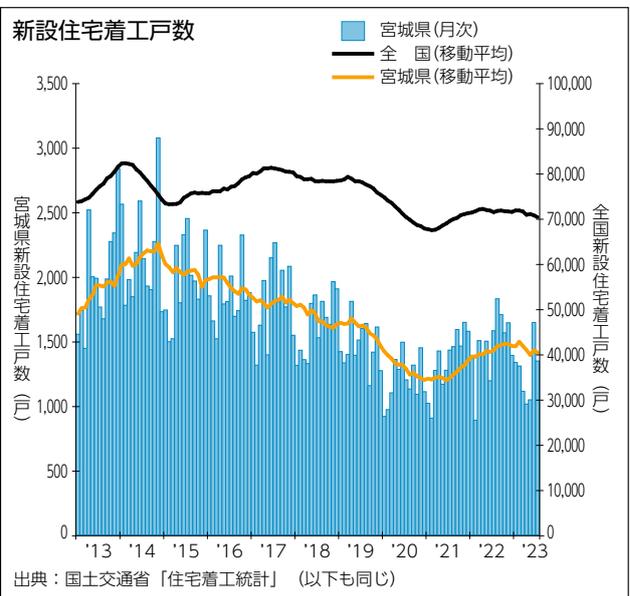
利用関係別にみると、持家が同0.8%増（399戸）と前年を上回ったが、貸家が同8.9%減（658戸）、分譲が同37.1%減（292戸）と前年を下回った。

また、震災前の2010年7月の着工戸数（1,233戸）と比べた水準は9.5%増となっている。

分譲マンションは4カ月連続で着工無し的一方、持家は1年7カ月ぶりの前年比プラス、個人建設の貸家も3カ月連続プラスと規模の小さな住宅投資需要には根強さがうかがわれます。

CHECK!

新設住宅着工戸数



出典：国土交通省「住宅着工統計」（以下も同じ）

新設住宅着工戸数(利用関係別)

	(前年比、%)		
	2023年5月	6月	7月
宮城県	▲ 30.3	37.8	▲ 14.8
持家	▲ 26.3	▲ 5.1	0.8
貸家	▲ 5.0	90.4	▲ 8.9
分譲	▲ 58.4	▲ 5.7	▲ 37.1
全国	3.5	▲ 4.8	▲ 6.7

新設住宅着工戸数(市部・郡部別)

	(前年比、%)		
	2023年5月	6月	7月
市部	▲ 31.6	52.6	▲ 13.5
うち仙台市	▲ 36.6	94.7	▲ 19.7
うち仙台市以外	▲ 21.6	▲ 15.8	3.2
郡部	▲ 19.1	▲ 35.8	▲ 24.2

建築物着工

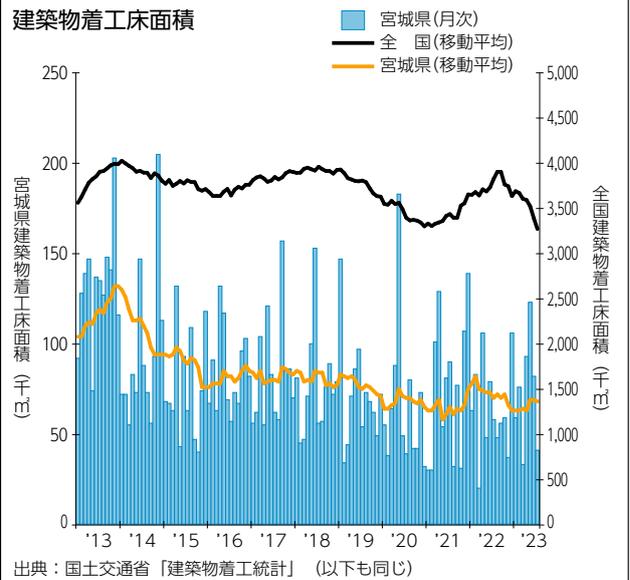
7月の建築物着工（民間非居住用）は、床面積が前年同月比29.5%減の41千㎡、工事費予定額は同12.0%減の96億円となり、床面積、工事費予定額とも3カ月ぶりに前年を下回った。

用途別に床面積をみると、事務所（6千㎡：前年同月比60.7%減）などが前年を下回った。

当月は県南の工場で増築の動きなどがありました。4カ月ぶりに床面積の概ねの目安となる水準（50千㎡）を下回りました。



建築物着工床面積



出典：国土交通省「建築物着工統計」（以下も同じ）

建築物着工床面積(用途別) (前年比、%)

	2023年5月	6月	7月
宮城県	2.6倍	4.1	▲ 29.5
事務所	▲ 77.9	▲ 49.1	▲ 60.7
店舗	▲ 4.7	▲ 23.2	▲ 42.9
工場	▲ 28.9	70.2	2.8倍
倉庫	24.0倍	▲ 83.3	39.4
その他	▲ 38.6	▲ 23.1	▲ 57.5
全国	▲ 22.5	▲ 35.1	▲ 31.1

建築物着工工事費予定額(用途別) (前年比、%)

	2023年5月	6月	7月
宮城県	2.0倍	2.5倍	▲ 12.0
事務所	▲ 57.6	▲ 53.8	▲ 64.1
店舗	47.9	8.2	▲ 59.8
工場	▲ 56.6	3.8倍	3.8倍
倉庫	15.5倍	▲ 75.3	54.5
その他	1.3	▲ 4.7	▲ 25.0
全国	▲ 18.8	▲ 18.2	▲ 14.4

消費動向

宮城県消費動向指数は持ち直しの動きに足踏みがみられ、小売業主要業態販売は底堅さがうかがわれる。乗用車新車販売は緩やかに持ち直している。

消費動向指数

7月の宮城県消費動向指数は、前月比3.8ポイント低下の96.9となり、前月に引続き低下している。

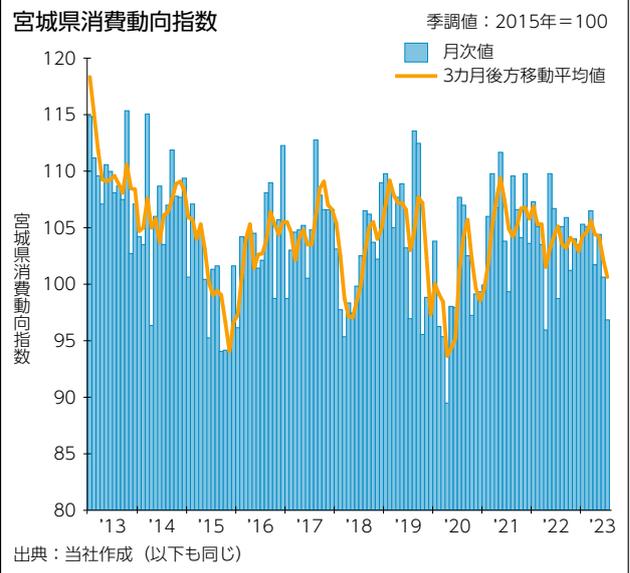
消費費目別にみると、「被服・履物」「家具・家事用品」などが低下した。

一方、移動平均値（3カ月後方）は、前月比1.6ポイント低下の100.7となった。

2カ月連続して3.8ポイントの低下となり、大型連休と夏休みのレジャー需要の谷間に支出を抑制した可能性も考えられますが、賃上げや夏季賞与増額が食品・ガソリンなどの値上げに追いつかず、家計はより一層防衛的になっていると言えます。



宮城県消費動向指数



出典：当社作成（以下も同じ）

宮城県消費動向指数 (季節調整値、2015年=100)

	2023年5月	6月	7月
消費動向指数	104.5	100.7	96.9
家賃指数	110.4	110.3	109.9
乗用車販売指数	85.5	88.6	74.1
コア消費支出指数	116.4	107.0	102.6

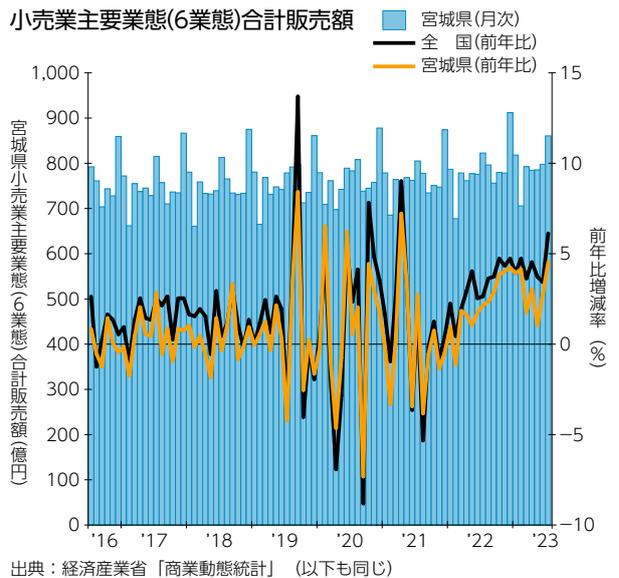
※消費動向指数は、宮城県内の個人消費動向をよりの確に把握するため、総務省「家計調査報告」などを使用して、個人消費動向を需要側から捕捉する指標として、当社が独自に作成した指数。

小売業主要業態販売

7月の小売業主要業態(6業態)の合計販売額(全店ベース)は、前年同月比4.6%増の865億円(全国6.2%増、4兆5,087億円)となり、17カ月連続して前年を上回っている。

業態別にみると、百貨店・スーパーは同3.2%増の357億円(全国5.9%増)となり、8カ月連続して前年を上回っている。コンビニエンスストアは同3.5%増の222億円(全国5.2%増)となり、17カ月連続して前年を上回っている。家電大型専門店は同8.5%増の70億円(全国5.0%増)となり、前月に引続き前年を上回っている。ドラッグストアは同9.6%増の152億円(全国10.2%増)となり、28カ月連続して前年を上回っている。ホームセンターは同1.0%増の63億円(全国5.2%増)となり、5カ月ぶりに前年を上回った。

梅雨明け(7月22日)以降、仙台市は真夏日5日・猛暑日2日と暑い日が続く、各業態で季節商材の売れ行きが好調な「猛暑効果」がみられました。5類感染症移行後初の夏場で行楽需要が増加したことや値上げが浸透したことなども販売額を押し上げました。



小売業主要業態販売額 (前年比、%)

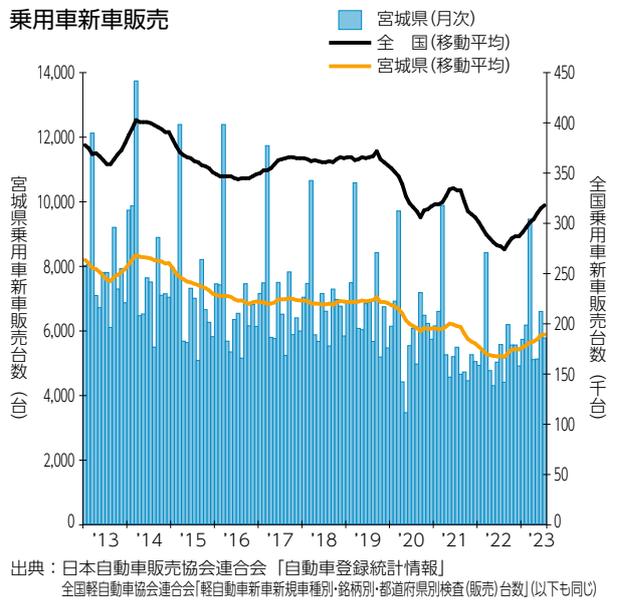
	2023年5月	6月	7月
6業態合計(宮城県)	1.1	2.9	4.6
百貨店・スーパー	1.4	2.2	3.2
コンビニエンスストア	3.1	2.1	3.5
家電大型専門店	▲ 15.3	3.9	8.5
ドラッグストア	7.8	9.1	9.6
ホームセンター	▲ 5.7	▲ 5.2	1.0
6業態合計(全国)	3.8	3.5	6.2

注) 全店ベース

乗用車新車販売

7月の乗用車新車販売台数は、前年同月比3.6%増(全国11.4%増)の5,773台となり、7カ月連続して前年を上回っている。車種別にみると、普通車は、同17.9%増(全国29.8%増)の2,491台となり、7カ月連続して前年を上回っている。小型車は、同4.0%増(全国0.6%増)の1,656台となり、前月に引続き前年を上回っている。また、軽乗用車は、同12.8%減(全国2.1%減)の1,626台となり、4カ月ぶりに前年を下回った。

着実に台数水準を回復させていますが、当月は軽乗用車で前年の新型車効果の反動減がみられました。なお、ガソリン価格が上昇しつつある中、プリウスが前年比66.4%(71台)増と販売台数を伸ばしています。



乗用車新車販売台数 (前年比、%)

	2023年5月	6月	7月
宮城県	19.3	31.3	3.6
普通車	41.7	50.2	17.9
小型車	▲ 5.3	21.5	4.0
軽乗用車	19.4	19.9	▲ 12.8
全国	28.5	24.0	11.4

観光動向

6月の延べ宿泊者数は、前年同月比15.5%増の801千人泊となり、20カ月連続して前年を上回っている。

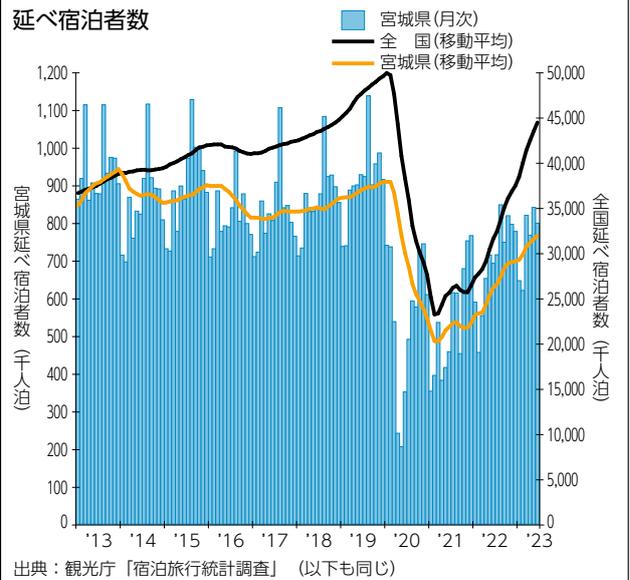
居住地別にみると、県内宿泊客は同13.2%減の222千人泊と9カ月連続して前年を下回っており、県外宿泊客は同22.6%増の521千人泊と15カ月連続して前年を上回っている。

また、外国人の延べ宿泊者数は、同15.3倍の44千人泊となり、11カ月連続して前年を上回っている。

政府の観光支援策「県民割」の反動などで県内客は3カ月連続の前年比二桁減、県外客は6カ月連続の同二桁増ですが、2019年同月比では逆に県内客が2カ月連続プラスに対し、県外客はマイナス幅が拡大するなどボリュームゾーンはコロナ前までの回復に至っていません。



延べ宿泊者数



出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」(以下も同じ)

延べ宿泊者数(居住地別) (千人泊)

	2023年4月	5月	6月
宮城県	769	843	801
うち県内客	168	205	222
うち県外客	529	577	521
うち外国人	54	39	44
全国	45,540	49,258	45,325
うち外国人	9,520	8,766	9,340

延べ宿泊者数(居住地別) (前年比、%)

	2023年4月	5月	6月
宮城県	17.5	17.7	15.5
うち県内客	▲20.6	▲17.6	▲13.2
うち県外客	22.2	26.9	22.6
うち外国人	15.7倍	7.6倍	15.3倍
全国	39.0	33.8	33.7
うち外国人	18.9倍	13.4倍	15.5倍

水産動向

7月の主要4漁港(塩釜、石巻、気仙沼、女川)における水揚げは、数量が前年同月比7.2%減の21千トン、金額が同0.8%増の79億円となり、数量は3カ月ぶりに前年を下回り、金額は8カ月連続して前年を上回っている。

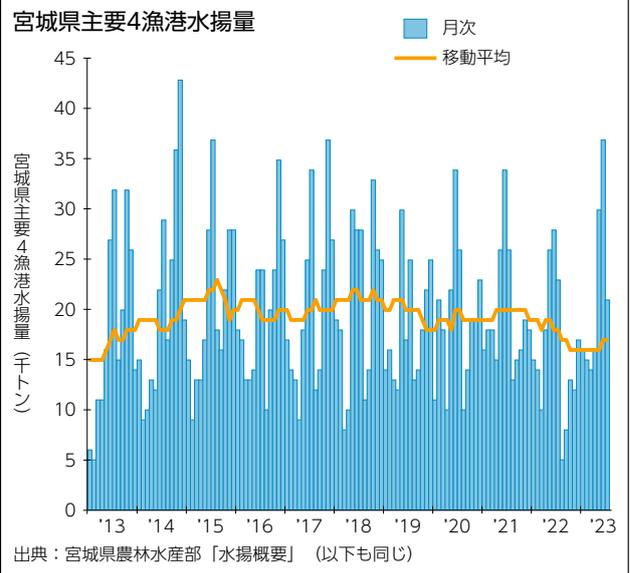
魚種別にみると、数量はイワシ類などが減少し、金額はカツオなどが増加した。

漁港別にみると、数量は気仙沼が前年を上回ったが、塩釜、石巻、女川が前年を下回った。金額は塩釜、石巻、女川が前年を下回ったが、気仙沼が前年を上回った。

気仙沼港ではカツオが前年比4.3倍の9,587トンを水揚げしており、「カツオ水揚げ高・27年連続日本一」に向けて好調に推移しています。



宮城県主要4漁港水揚量



出典：宮城県農林水産部「水揚げ概要」(以下も同じ)

主要漁港水揚量 (前年比、%)

	2023年5月	6月	7月
合計	14.7	34.3	▲7.2
塩釜	12.6	2.3倍	▲64.6
石巻	4.3	19.8	▲43.6
気仙沼	95.1	78.9	67.6
女川	▲16.2	16.0	▲49.3

主要漁港水揚金額 (前年比、%)

	2023年5月	6月	7月
合計	70.7	37.6	0.8
塩釜	24.5	▲1.1	▲47.2
石巻	22.7	20.7	▲31.1
気仙沼	4.5倍	94.1	2.2倍
女川	35.4	33.3	▲47.4

貿易動向

7月の貿易額（仙台塩釜、石巻、気仙沼の各港および仙台空港における通関実績）は、輸出が前年同月比18.3%減の297億円、輸入が同46.5%減の566億円となった。

輸出は鉄鋼が減少したことなどから前月に引き続き前年を下回っている。一方、輸入は原油・粗油が減少したことなどから前月に引き続き前年を下回っている。

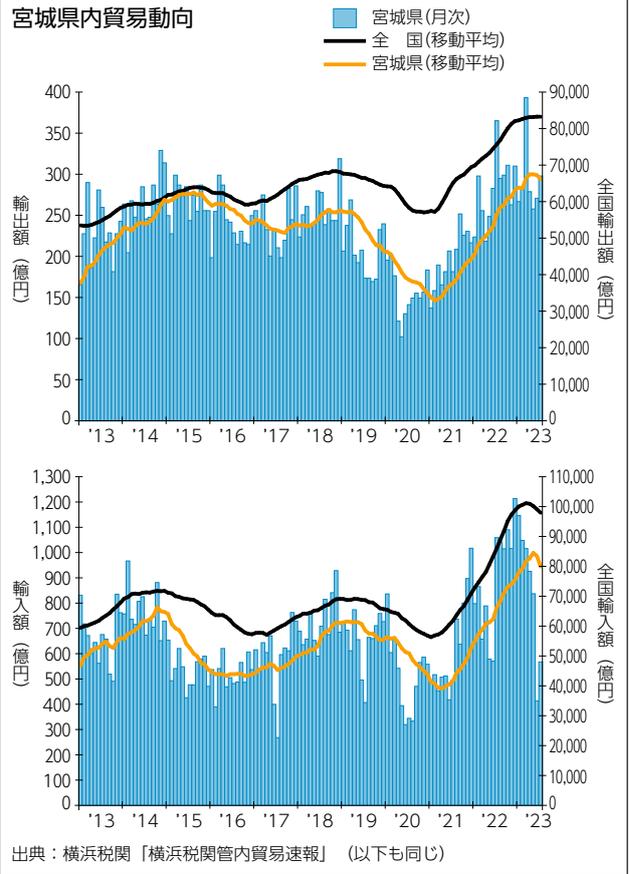
原油価格（CIF ベース）が前年比 30.4%下落したことにより輸入額は2カ月連続して大幅に減少、ピーク（2022年12月）には▲901億円まで拡大した県の貿易収支は▲268億円にまで縮小しました。



輸出額・輸入額 (前年比、%)

		2023年5月	6月	7月
宮城県	輸出	3.4	▲ 4.3	▲ 18.3
	輸入	44.9	▲ 27.5	▲ 46.5
全国	輸出	0.6	1.5	▲ 0.3
	輸入	▲ 9.8	▲ 12.9	▲ 13.5

宮城県内貿易動向



物価動向

7月の仙台市消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）は、前年同月比4.0%上昇の107.3となり25カ月連続して前年を上回っている。

費目別にみると、「生鮮食品を除く食料」などが上昇した。

食品・エネルギー中心の物価上昇の基調は変わらないものの、電気代を含む「光熱・水道」はマイナス、ガソリンを含む「交通・通信」はプラス幅拡大など政府の価格抑制策の動向により濃淡がみられます。宿泊料を含む「教養娯楽サービス」もホテル等の人手不足などから上昇しています。



消費者物価指数(費目別) (前年比、%)

	2023年5月	6月	7月
生鮮食品を除く食料	10.1	9.5	10.8
住居	4.1	3.6	2.5
光熱・水道	▲ 10.4	▲ 4.9	▲ 7.5
家具・家事用品	6.2	7.4	6.8
被服および履物	6.0	6.3	4.9
保健医療	2.2	2.1	2.0
交通・通信	1.7	1.6	2.3
教育	0.3	0.3	0.3
教養娯楽	2.6	2.8	5.0
諸雑費	1.3	2.0	1.1

仙台市消費者物価指数



消費者物価指数(生鮮食品を除く総合) (前年比、%)

	2023年5月	6月	7月
仙台市	3.6	4.0	4.0
全国	3.2	3.3	3.1

雇用動向

雇用情勢は持ち直しの動きに足踏みがみられる一方、一部では人手不足による影響が強まっている。

7月の有効求人倍率（季節調整値）は、前月に比べ有効求職者数が増加したことなどから、前月比0.01ポイント低下の1.35倍となった。

また、新規求人数を産業別にみると、前年に比べて建設業などが減少した。

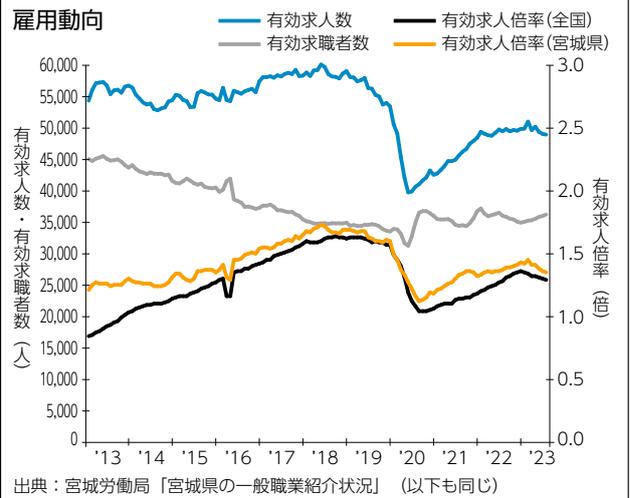
有効求人倍率（原数値）を職業安定所別にみると、仙台（1.52倍）、大和（1.43倍）などが1倍を上回っている一方、大河原（0.69倍）、塩釜（0.74倍）などは1倍を下回っている。

有効求人倍率（季調値）は3カ月連続低下、求人・求職とも低下に寄与しています。新規求人数も2カ月連続の前年割れ、2019年比でも22.6%減となるなど、人手不足にもかかわらず労働需要には弱さもみられ、人手確保の難しさや労働コスト上昇などが下押ししたものと考えられます。



	2023年5月	6月	7月
有効求人倍率(宮城県)	1.38	1.36	1.35
(全国)	1.31	1.30	1.29
新規求人数(前年比)(宮城県)	5.3	▲ 3.3	▲ 3.0

注) 有効求人倍率は季節調整値、新規求人数は原数値



職業安定所別有効求人倍率 (原数値、倍)

	2023年5月	6月	7月
気仙沼	1.11	1.16	1.25
石巻	1.18	1.19	1.28
塩釜	0.72	0.75	0.74
仙台	1.45	1.47	1.52
大和	1.37	1.38	1.43
古川	0.98	0.98	1.10
築館	1.34	1.33	1.38
迫	0.80	0.85	0.88
大河原	0.66	0.67	0.69
白石	1.19	1.29	1.32

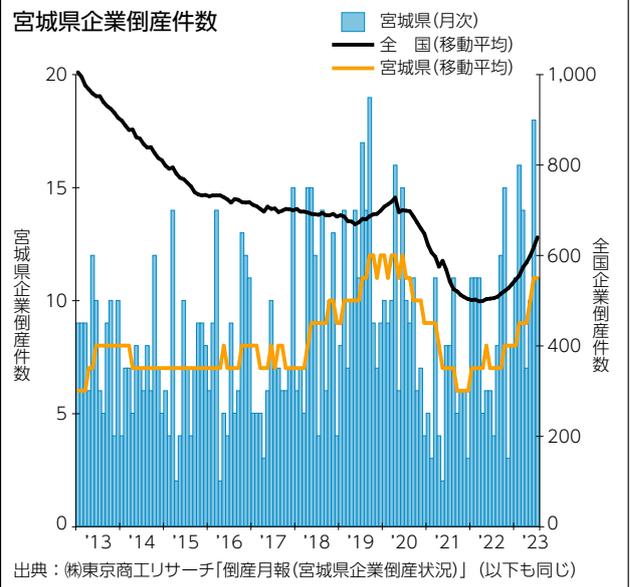
倒産動向

7月の企業倒産（負債総額1千万円以上）は、件数では前年同月比2.8倍の11件、負債額では同4.1倍の35億円となった。

倒産企業を業種別にみると、サービス業他が5件などとなっている。

主因別では、販売不振が8件などとなっている。地域別では、仙台市が7件などとなっている。

倒産件数（11件）は歴史的には低水準に抑え込まれていますが、今年（2023年）に入って単月の二桁倒産は7カ月中6カ月と徐々に増えつつあります。また老人介護施設でも、過大な設備投資や営業・労務コストの上昇などで資金繰りに窮した倒産（民事再生）が2件発生しています。



	2023年5月	6月	7月	
宮城県	件数	10	18	11
	負債額	526	1,179	3,532
全国	件数	706	770	758
	負債額	278,734	150,947	162,137

	2023年5月	6月	7月	
宮城県	件数	66.7	3.0倍	2.8倍
	負債額	▲ 76.7	5.9倍	4.1倍
全国	件数	34.7	41.0	53.4
	負債額	3.2倍	▲ 87.8	91.7

人口動向

8月1日時点の宮城県の人口（推計人口）は、前年同月比15,231人減の226万5,724人となり、28カ月連続して前年を下回っている。

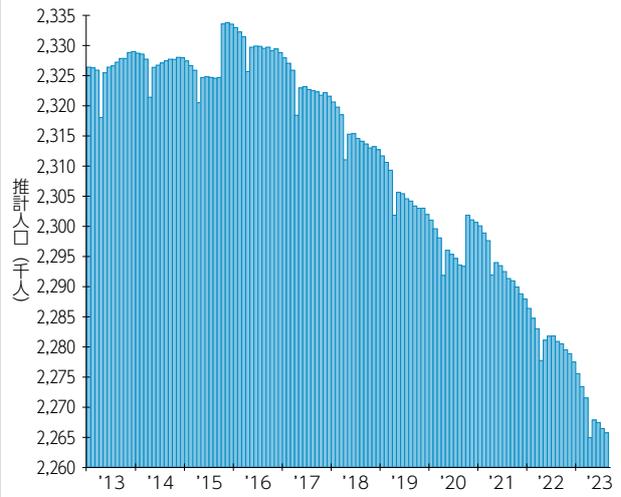
人口動態別にみると、ここ1年間で自然増減は1万6,412人減、社会増減は1,181人増となった。

市町村別にみると、前年に比べて人口が増加したのは、多賀城市（63人増）、名取市（35人増）の2市、減少したのは石巻市（2,164人減）、大崎市（1,709人減）など33市町村となっている。

また、震災前の2011年3月1日現在の人口（234万6,853人）と比べると、県全体では8万1,129人減となっている。

市町村別にみると、仙台市（5万1,598人増）、名取市（5,244人増）など7市町村では増加したが、石巻市（2万6,065人減）、気仙沼市（1万5,546人減）など28市町では減少している。

宮城県人口動向



出典：宮城県企画部「宮城県推計人口」（以下も同じ）

宮城県人口 (人)

	2023年6月	7月	8月
総人口	2,267,422	2,266,429	2,265,724
自然増減	▲ 1,214	▲ 978	▲ 1,033
社会増減	787	▲ 15	328

注) 総人口は各月1日時点、自然・社会増減は前月中の増減数

宮城県内市町村の人口動向(推計人口)

(人)

	2011年3月 ①	2022年8月 ②	2023年8月 ③	前年比 ③-②	震災前比 ③-①		2011年3月 ①	2022年8月 ②	2023年8月 ③	前年比 ③-②	震災前比 ③-①
宮城県	2,346,853	2,280,955	2,265,724	▲ 15,231	▲ 81,129	村田町	11,939	10,350	10,125	▲ 225	▲ 1,814
仙台市	1,046,737	1,099,162	1,098,335	▲ 827	51,598	柴田町	39,243	37,739	37,517	▲ 222	▲ 1,726
石巻市	160,394	136,493	134,329	▲ 2,164	▲ 26,065	川崎町	9,919	8,081	7,940	▲ 141	▲ 1,979
塩釜市	56,221	51,322	50,781	▲ 541	▲ 5,440	丸森町	15,362	11,599	11,284	▲ 315	▲ 4,078
気仙沼市	73,154	58,888	57,608	▲ 1,280	▲ 15,546	亘理町	34,795	32,964	32,770	▲ 194	▲ 2,025
白石市	37,273	31,720	31,062	▲ 658	▲ 6,211	山元町	16,608	11,790	11,587	▲ 203	▲ 5,021
名取市	73,603	78,812	78,847	35	5,244	松島町	15,014	12,992	12,783	▲ 209	▲ 2,231
角田市	31,188	27,104	26,703	▲ 401	▲ 4,485	七ヶ浜町	20,353	17,676	17,423	▲ 253	▲ 2,930
多賀城市	62,990	62,517	62,580	63	▲ 410	利府町	34,279	35,218	35,037	▲ 181	758
岩沼市	44,160	43,816	43,531	▲ 285	▲ 629	大和町	25,366	28,754	28,491	▲ 263	3,125
登米市	83,691	73,829	72,334	▲ 1,495	▲ 11,357	大郷町	8,871	7,656	7,533	▲ 123	▲ 1,338
栗原市	74,474	62,309	60,878	▲ 1,431	▲ 13,596	大衡村	5,361	5,644	5,560	▲ 84	199
東松島市	42,840	38,568	38,054	▲ 514	▲ 4,786	色麻町	7,406	6,420	6,321	▲ 99	▲ 1,085
大崎市	134,950	124,910	123,201	▲ 1,709	▲ 11,749	加美町	25,421	21,216	20,871	▲ 345	▲ 4,550
富谷市	47,501	51,417	51,382	▲ 35	3,881	涌谷町	17,399	14,781	14,491	▲ 290	▲ 2,908
蔵王町	12,847	11,052	10,853	▲ 199	▲ 1,994	美里町	25,055	23,343	23,047	▲ 296	▲ 2,008
七ヶ宿町	1,664	1,217	1,179	▲ 38	▲ 485	女川町	9,932	6,183	6,133	▲ 50	▲ 3,799
大河原町	23,465	23,583	23,579	▲ 4	114	南三陸町	17,378	11,830	11,575	▲ 255	▲ 5,803

※「推計人口」とは、国勢調査人口をベースとして、住民基本台帳法に基づき届出等があった出生・死亡、転入・転出の数（日本人のほか外国人も含む）を加減して算出した人口（推計人口は各月1日時点）

自然増減数=出生者数-死亡者数 社会増減数=転入者数-転出者数

主要経済指標

	人口 宮城県 (千人)	世帯数 宮城県 (千世帯)	77BI (2015年 =100)	景気動向指数(CI)			鉱工業生産指数(宮城県・東北2015年=100、全国2020年=100、季節調整値)									
				先行系列		一致系列	宮城県	東北	全国	前期(月)比(%)			前年比(%)			
				宮城県	全国	宮城県				宮城県	東北	全国	宮城県	東北	全国	
2021年	2,248	1,011	100.4											8.0	10.6	5.4
2022年	2,233	1,020	100.8											8.7	1.7	-0.1
2020年度	2,252	1,004	99.4											-7.6	-6.5	-9.5
2021年度	2,240	1,013	100.6											10.5	10.8	5.5
2022年度	2,223	1,021	100.9											6.8	1.9	-0.3
'22年4~6月	2,241	1,019	100.7				108.9	103.5	103.9	2.8	2.9	-1.4	3.8	2.3	-3.4	
7~9月	2,238	1,020	101.0				120.8	108.9	107.1	10.9	5.2	3.1	13.6	4.6	4.0	
10~12月	2,233	1,020	101.1				118.9	103.9	105.3	-1.6	-4.6	-1.7	12.4	-1.1	-0.2	
'23年1~3月	2,223	1,021	100.6				101.7	101.8	103.4	-14.5	-2.0	-1.8	-3.3	1.9	-1.3	
4~6月	2,224	1,026	100.5				102.5	104.2	104.8	0.8	2.4	1.4	-5.5	1.0	1.0	
2022年7月	2,240	1,019	100.4	123.0	113.7	95.3	111.9	105.9	106.3	-0.8	2.0	0.6	1.5	0.6	-1.8	
8月	2,239	1,020	101.0	128.3	115.0	95.7	117.4	109.0	107.8	4.9	2.9	1.4	9.4	4.9	5.7	
9月	2,238	1,020	101.7	122.1	114.5	98.3	133.1	111.8	107.3	13.4	2.6	-0.5	28.9	8.2	8.7	
10月	2,237	1,020	101.2	121.9	114.0	96.0	125.5	104.0	105.5	-5.7	-7.0	-1.7	22.5	0.2	3.1	
11月	2,235	1,020	101.4	119.5	113.7	97.3	127.6	105.2	105.5	1.7	1.2	0.0	22.8	1.7	-1.4	
12月	2,233	1,020	100.9	123.3	113.4	93.1	103.5	102.5	104.9	-18.9	-2.6	-0.6	-6.4	-5.0	-2.2	
2023年1月	2,231	1,019	100.4	121.9	111.5	92.6	96.0	101.0	100.8	-7.2	-1.5	-3.9	-9.6	-0.8	-2.8	
2月	2,229	1,019	100.9	125.7	114.2	96.3	104.5	101.4	104.5	8.9	0.4	3.7	2.3	3.7	-0.6	
3月	2,223	1,021	100.6	124.0	114.2	97.0	104.5	103.1	104.8	0.0	1.7	0.3	-2.7	2.5	-0.8	
4月	2,226	1,025	100.8	123.1	114.4	96.5	107.5	104.7	105.5	2.9	1.6	0.7	2.2	0.6	-0.7	
5月	2,225	1,026	100.8	121.1	114.7	94.2	101.0	104.7	103.2	-6.0	0.0	-2.2	-5.5	3.4	4.2	
6月	2,224	1,026	100.1	127.2	115.6	91.4	99.1	103.2	105.7	-1.9	-1.4	2.4	-12.1	-0.6	0.0	
7月	2,223	1,026	99.6		114.5				103.6			-2.0			-2.5	
資料出所	宮城県	当社		内閣府・宮城県			経済産業省・東北経済産業局・宮城県									

注) ①人口・世帯数の暦年・年度の数値はそれぞれ12月末、3月末、四半期の数値は各期末。 ②77BIは季節調整値。
③景気動向指数は全国が2020年=100、宮城県が2015年=100。

	新設住宅着工戸数(戸)														
	宮城県	東北	全国	前年比(%)											
				総戸数			持家			貸家			分譲		
	宮城県	東北	全国	宮城県	東北	全国	宮城県	東北	全国	宮城県	東北	全国	宮城県	東北	全国
2021年	16,271	47,480	856,484	12.6	6.0	5.0	9.9	5.4	9.4	19.1	6.9	4.8	6.6	7.3	1.5
2022年	17,604	47,593	859,529	8.2	0.2	0.4	-13.7	-14.3	-11.3	20.3	14.8	7.4	15.2	12.3	4.7
2020年度	14,661	44,359	812,164	-10.8	-13.8	-8.1	-7.6	-7.0	-7.1	-16.6	-23.8	-9.4	-4.8	-12.6	-7.9
2021年度	16,835	48,432	865,909	14.8	9.2	6.6	6.6	4.2	6.9	24.1	15.6	9.2	11.3	12.3	3.9
2022年度	17,599	46,601	860,828	4.5	-3.8	-0.6	-13.1	-13.4	-11.8	14.1	7.4	5.0	8.8	0.5	4.5
'22年4~6月	4,096	12,237	218,135	5.7	-0.2	-1.3	-9.3	-9.6	-8.9	7.0	10.1	2.5	23.4	9.1	2.7
7~9月	5,128	13,124	224,759	14.2	-1.1	0.04	-14.4	-18.1	-12.8	24.1	12.7	6.3	32.1	20.5	7.1
10~12月	4,610	11,948	216,211	-1.9	-5.3	-1.6	-19.8	-16.6	-15.7	20.3	11.3	8.4	-18.9	-8.2	1.8
'23年1~3月	3,765	9,292	201,723	-0.1	-9.6	0.6	-6.1	-6.4	-8.9	1.6	-7.0	3.0	1.9	-15.3	6.5
4~6月	3,714	11,564	207,826	-9.3	-5.5	-4.7	-20.9	-13.5	-11.9	15.7	7.5	2.0	-37.1	-8.6	-6.6
2022年7月	1,585	4,258	73,024	10.5	-3.4	-5.4	-14.3	-18.8	-14.0	47.6	23.7	1.6	-3.7	-1.2	-4.0
8月	1,833	4,393	77,731	25.4	0.4	4.6	-8.1	-18.0	-11.1	30.7	17.9	8.9	60.4	18.6	16.2
9月	1,710	4,473	74,004	7.2	-0.2	1.1	-20.4	-17.6	-13.3	1.1	-1.4	8.4	52.5	46.9	10.2
10月	1,569	4,083	76,590	7.0	-8.1	-1.8	-10.4	-17.4	-18.7	47.8	3.0	7.3	-23.1	-5.3	4.8
11月	1,647	4,031	72,372	-0.2	-5.1	-1.4	-26.6	-18.1	-15.1	24.9	14.8	11.4	-19.4	-15.9	-0.8
12月	1,394	3,834	67,249	-11.8	-2.5	-1.7	-22.0	-14.0	-13.0	-3.8	16.8	6.4	-13.1	-4.4	1.4
2023年1月	1,339	2,951	63,604	-2.3	-15.4	6.6	-4.0	-6.5	-8.3	-17.4	-22.2	4.2	29.6	-16.2	25.0
2月	1,311	2,907	64,426	47.1	2.3	-0.3	-3.5	-1.6	-4.6	68.4	10.8	4.7	76.7	-1.5	-1.8
3月	1,115	3,434	73,693	-26.1	-13.2	-3.2	-10.7	-10.1	-13.6	-16.0	-2.1	0.9	-41.6	-23.5	-0.4
4月	1,016	3,871	67,250	-27.2	-9.5	-11.9	-30.9	-8.2	-11.6	-25.2	-24.2	-2.8	-27.3	22.6	-21.8
5月	1,049	3,489	69,561	-30.3	-13.8	3.5	-26.3	-19.4	-11.5	-5.0	20.3	10.5	-58.4	-45.0	9.1
6月	1,649	4,204	71,015	37.8	7.4	-4.8	-5.1	-12.8	-12.4	90.4	37.9	-0.6	-5.7	12.9	-2.9
7月	1,350	4,109	68,151	-14.8	-3.5	-6.7	0.8	-3.1	-7.8	-8.9	14.1	1.6	-37.1	-31.5	-17.6
資料出所	国土交通省														

注) 新設住宅着工戸数の四半期の数値は当社集計。

	公共工事請負金額 (億円)						建築物着工床面積 (千㎡)				建築物着工工事費予定額 (億円)			
	宮城県	東北	全国	前年比 (%)			宮城県	全国	前年比 (%)		宮城県	全国	前年比 (%)	
				宮城県	東北	全国			宮城県	全国			宮城県	全国
2021年	3,869	17,186	142,867	-25.0	-25.7	-7.2	901	43,874	15.0	10.7	1,797	97,489	-5.6	12.5
2022年	3,090	14,170	136,174	-20.2	-17.5	-4.7	762	43,652	-15.4	-0.5	1,735	101,656	-3.4	4.3
2020年度	5,011	23,215	153,658	-1.5	13.1	2.3	788	39,980	-0.1	-7.1	1,799	87,273	-1.0	-8.0
2021年度	3,361	14,958	140,503	-32.9	-35.6	-8.6	905	43,738	14.9	9.4	1,829	95,879	1.7	9.9
2022年度	2,949	14,685	139,937	-12.3	-1.8	-0.4	764	43,296	-15.6	-1.0	1,778	103,672	-2.8	8.1
'22年4~6月	1,106	5,591	49,296	-4.7	-8.0	-4.4	233	12,749	-11.8	9.1	597	28,943	22.9	11.0
7~9月	773	4,130	37,471	2.2	1.3	-1.8	162	11,642	-18.6	21.6	388	27,952	-14.9	34.9
10~12月	512	2,318	23,802	-31.3	-13.2	-5.4	202	9,559	-27.3	-25.2	429	24,256	-24.2	-15.1
'23年1~3月	558	2,645	29,368	-20.2	24.1	14.7	168	9,346	1.4	-3.7	365	22,521	13.2	9.8
4~6月	959	5,412	52,794	-13.2	-3.2	7.1	298	10,166	28.1	-20.3	934	25,607	56.5	-11.5
2022年7月	259	1,404	12,924	-17.4	-6.7	-7.0	58	4,639	-35.3	32.6	109	11,114	-28.1	52.2
8月	277	1,349	11,562	22.1	9.5	-0.1	48	3,708	50.6	33.8	136	8,635	126.1	27.1
9月	237	1,378	12,985	9.6	2.9	2.4	56	3,295	-27.8	-0.3	143	8,203	-41.5	24.0
10月	214	1,143	10,558	-12.2	8.3	-1.9	59	3,238	88.6	-33.9	107	8,441	129.4	-31.6
11月	181	641	6,961	-31.2	-31.7	-7.6	37	3,163	-65.6	-7.3	82	7,905	-51.6	19.7
12月	118	534	6,283	-50.9	-21.1	-8.4	106	3,158	-23.7	-29.3	240	7,911	-31.4	-18.0
2023年1月	177	519	5,088	28.7	43.8	-2.3	59	3,590	-6.6	22.2	155	8,711	59.1	36.5
2月	146	661	8,978	-8.4	48.1	52.2	76	3,216	-7.5	-7.0	140	7,556	-22.3	3.6
3月	235	1,465	15,301	-41.6	10.7	5.5	33	2,540	62.6	-23.2	70	6,255	56.6	-8.4
4月	475	2,074	20,480	5.4	-16.7	1.9	93	4,348	-12.0	-3.5	195	10,215	-32.0	1.5
5月	186	1,575	14,163	-48.0	19.6	11.8	123	2,872	156.6	-22.5	185	7,334	102.8	-18.8
6月	299	1,762	18,151	0.3	-1.1	9.9	82	2,947	4.1	-35.1	554	8,057	152.9	-18.2
7月	280	1,536	13,802	8.1	9.4	6.8	41	3,195	-29.5	-31.1	96	9,510	-12.0	-14.4
資料出所	東日本建設業保証(株)宮城支店 北海道、東日本、西日本の三保証株式会社						国土交通省							

注) ①公共工事請負金額の暦年・四半期の数値は当社集計。
 ②建築物着工床面積および建築物着工工事費予定額は民間非住宅の数値で、当社集計。

	消費活動指数	宮城県消費動向指数	百貨店・スーパー (販売額: 右同)		コンビニエンスストア		家電大型専門店		ドラッグストア		ホームセンター			
			宮城県 (億円)	全国 (億円)	前年比 (%)		前年比 (%)		前年比 (%)		前年比 (%)		前年比 (%)	
					宮城県	全国	宮城県	全国	宮城県	全国	宮城県	全国	宮城県	全国
2021年	106.0	3,980	199,071	-1.4	0.9	0.6	1.3	-0.3	-2.3	3.4	0.3	-0.4	-3.0	
2022年	104.0	4,012	206,603	0.8	3.8	2.7	3.8	1.0	-0.01	7.9	5.5	-1.6	-1.4	
2020年度	101.3	3,997	196,297	-2.6	-5.1	-4.4	-5.0	5.0	8.4	6.8	3.2	8.2	6.7	
2021年度	106.0	3,973	199,978	-0.6	1.9	1.1	2.4	-1.2	-4.9	5.1	2.2	-2.9	-4.3	
2022年度	104.1	4,039	208,918	1.6	4.5	3.6	4.6	0.4	-0.2	8.2	5.8	-1.1	-0.9	
'22年4~6月	96.8	104.3	971	49,787	0.2	5.1	2.9	3.5	-0.8	-0.1	5.9	2.7	-2.3	-2.1
7~9月	96.8	103.3	991	50,778	1.8	4.1	3.0	3.7	-3.0	-0.3	7.9	5.9	-1.4	-2.1
10~12月	96.7	103.0	1,087	57,182	1.7	4.0	4.4	6.0	6.7	1.1	10.9	8.4	1.2	1.2
'23年1~3月	97.4	105.7	989	51,170	2.8	4.7	4.0	5.4	-0.9	-1.5	8.0	6.1	-2.1	-0.3
4~6月	96.9	102.3	997	51,993	2.7	4.4	2.9	4.8	-6.7	-5.0	7.9	9.1	-4.8	-1.1
2022年7月	96.6	98.8	346	17,704	1.7	3.3	3.3	3.4	-6.8	-3.9	8.5	6.8	-1.6	-2.2
8月	96.1	105.2	331	16,776	1.4	4.3	4.0	5.2	-7.0	-2.3	8.0	5.3	-1.2	-1.1
9月	97.6	106.0	314	16,299	2.3	4.7	1.5	2.3	6.6	6.4	7.1	5.6	-1.4	-3.2
10月	97.7	101.3	334	17,326	2.1	4.9	5.4	6.5	-3.2	0.1	9.3	6.0	4.0	1.7
11月	96.5	104.1	333	17,590	-0.1	3.0	5.2	7.9	19.8	0.3	10.0	7.9	-1.7	-1.3
12月	95.7	103.6	420	22,266	2.9	4.1	2.9	3.9	4.4	2.5	13.1	11.1	1.1	2.9
2023年1月	97.5	105.4	348	17,681	2.3	5.5	3.1	4.1	6.4	-0.3	9.9	5.0	-0.4	-1.4
2月	98.3	105.2	304	15,820	3.7	5.2	4.7	6.2	4.5	1.3	5.7	5.6	0.8	0.1
3月	96.3	106.6	338	17,669	2.5	3.6	4.2	6.0	-12.9	-4.6	8.4	7.8	-5.7	0.3
4月	96.6	101.8	333	17,095	4.6	5.2	3.6	5.3	-8.9	-3.9	6.9	9.0	-3.5	0.4
5月	97.3	104.5	330	17,437	1.4	3.7	3.1	5.5	-15.3	-4.7	7.8	9.0	-5.7	-2.0
6月	96.7	100.7	334	17,461	2.2	4.3	2.1	3.6	3.9	-6.3	9.1	9.4	-5.2	-1.8
7月	97.3	96.9	357	18,741	3.2	5.9	3.5	5.2	8.5	5.0	9.6	10.2	1.0	5.2
資料出所	日本銀行 当社		経済産業省											

注) ①消費活動指数、宮城県消費動向指数は2015年を100とした季節調整値。
 ②百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンターの前年比は全店ベース。

	乗用車新車販売台数						延べ宿泊者数(千人泊)				外国人延べ宿泊者数(千人泊)			
	宮城県 (台)	東北 (台)	全国 (千台)	前年比(%)			宮城県	全国	前年比(%)		宮城県	全国	前年比(%)	
				宮城県	東北	全国			宮城県	全国			宮城県	全国
2021年	67,239	262,570	3,670	-7.7	-6.6	-3.5	6,435	317,774	-2.1	-4.2	49	4,317	-62.3	-78.8
2022年	65,013	249,896	3,443	-3.3	-4.8	-6.2	8,383	450,458	30.3	41.8	66	16,503	32.6	282.3
2020年度	72,701	282,620	3,852	-9.2	-8.5	-7.6	5,839	280,391	-44.8	-51.0	36	3,589	-93.5	-96.6
2021年度	63,364	246,892	3,462	-12.8	-12.6	-10.1	6,751	339,391	15.6	21.0	42	4,103	15.3	14.3
2022年度	67,620	262,607	3,609	6.7	6.4	4.2	8,871	497,787	31.4	46.7	130	35,314	209.8	760.7
22年4~6月	14,079	54,138	723	-6.2	-10.3	-14.5	2,064	103,455	63.9	64.3	11	1,761	8.3	147.0
7~9月	16,159	62,150	846	8.8	6.1	2.1	2,317	126,060	37.5	49.6	13	2,253	-26.0	33.4
10~12月	16,015	62,566	887	8.6	10.0	10.8	2,399	136,959	8.9	26.6	37	11,765	269.0	1,105.7
23年1~3月	21,367	83,753	1,152	13.9	17.9	16.7	2,091	131,313	30.4	56.4	68	19,535	1,616.5	2,596.4
4~6月	16,822	65,241	893	19.5	20.5	23.5	2,412	140,123	16.9	35.4	138	27,625	1,102.0	1,469.2
2022年7月	5,571	21,738	288	1.5	-0.2	-6.9	717	39,849	16.5	32.0	3	705	-70.7	-10.2
8月	4,398	16,776	234	-5.4	-9.0	-11.2	850	46,868	38.3	49.8	6	723	0.3	18.0
9月	6,190	23,636	325	31.2	28.7	26.6	750	39,343	65.0	72.8	4	826	104.4	182.4
10月	5,556	21,697	295	24.9	28.2	28.5	821	44,063	20.8	37.4	10	2,094	318.4	572.0
11月	5,555	22,169	308	5.7	5.1	5.7	798	45,811	5.9	24.0	12	3,793	270.6	1,035.5
12月	4,904	18,700	284	-2.7	-0.9	1.5	779	47,085	1.4	20.2	15	5,877	242.1	1,680.6
2023年1月	5,731	21,735	320	16.4	19.5	17.5	648	39,495	9.5	41.8	24	6,058	1,672.2	2,838.3
2月	6,173	23,947	356	14.0	19.5	23.0	622	41,140	36.0	79.3	23	5,930	1,920.9	2,965.3
3月	9,463	38,071	477	12.3	16.0	12.0	822	50,678	48.0	52.7	22	7,547	1,335.8	2,223.2
4月	5,103	20,617	289	7.2	11.4	18.6	769	45,540	17.5	39.0	54	9,520	1,468.0	1,790.1
5月	5,122	19,837	272	19.3	22.8	28.5	843	49,258	17.7	33.8	39	8,766	663.8	1,243.4
6月	6,597	24,787	332	31.3	27.3	24.0	801	45,325	15.5	33.7	44	9,340	1,427.5	1,445.5
7月	5,773	22,669	321	3.6	4.3	11.4								
資料出所	日本自動車販売協会連合会・全国軽自動車協会連合会						観光庁							

注) ①乗用車新車販売台数は普通乗用車、小型乗用車および軽乗用車の合計値。
 ②延べ宿泊者数は全宿泊施設の数値。

	完全失業者		新規求人倍率			有効求人倍率			企業物価指数		消費者物価指数(2020年=100)			
	失業者数 (万人)	失業率 (%)	宮城県 (倍)	東北 (倍)	全国 (倍)	宮城県 (倍)	東北 (倍)	全国 (倍)	2020年 =100	前年比 (%)	前年比(%)			
											仙台市	全国	前年比(%)	仙台市
2021年	195	2.8	2.11	1.99	2.03	1.30	1.26	1.13	104.6	4.6	100.0	99.8	0.0	-0.2
2022年	179	2.6	2.23	2.14	2.28	1.38	1.38	1.28	114.7	9.7	103.0	102.1	3.0	2.3
2020年度	200	2.9	1.93	1.78	1.90	1.20	1.13	1.10	99.9	-1.5	99.8	99.9	-0.3	-0.4
2021年度	191	2.8	2.17	2.05	2.09	1.33	1.31	1.16	107.0	7.1	100.4	99.9	0.5	0.1
2022年度	178	2.6	2.23	2.12	2.31	1.40	1.39	1.31	117.1	9.4	104.0	103.0	3.6	3.0
22年4~6月	179	2.6	2.21	2.10	2.23	1.36	1.36	1.25	113.6	9.7	102.3	101.6	2.6	2.1
7~9月	178	2.6	2.22	2.15	2.31	1.38	1.39	1.30	115.9	9.6	103.5	102.5	3.5	2.7
10~12月	174	2.5	2.27	2.19	2.37	1.41	1.42	1.35	119.0	10.0	104.9	103.8	4.3	3.8
23年1~3月	181	2.6	2.23	2.03	2.33	1.43	1.38	1.34	119.7	8.4	105.3	104.0	4.0	3.5
4~6月	177	2.6	2.18	2.03	2.30	1.38	1.34	1.31	119.5	5.2	106.2	104.9	3.8	3.2
2022年7月	177	2.6	2.17	2.14	2.32	1.37	1.38	1.28	115.2	9.3	103.2	102.2	3.2	2.4
8月	176	2.5	2.30	2.17	2.30	1.39	1.40	1.31	115.7	9.6	103.3	102.5	3.4	2.8
9月	182	2.6	2.18	2.15	2.30	1.39	1.40	1.32	116.9	10.3	104.0	102.9	3.8	3.0
10月	178	2.6	2.18	2.15	2.33	1.40	1.41	1.34	118.1	9.7	104.5	103.4	4.3	3.6
11月	173	2.5	2.30	2.20	2.38	1.41	1.42	1.35	119.1	9.9	104.8	103.8	4.1	3.7
12月	171	2.5	2.33	2.22	2.38	1.43	1.43	1.36	119.9	10.6	105.3	104.1	4.7	4.0
2023年1月	167	2.4	2.21	2.07	2.38	1.42	1.42	1.35	119.9	9.6	105.7	104.3	4.9	4.2
2月	180	2.6	2.33	2.00	2.32	1.45	1.38	1.34	119.5	8.3	104.7	103.6	3.5	3.1
3月	195	2.8	2.15	2.03	2.29	1.41	1.34	1.32	119.6	7.4	105.4	104.1	3.5	3.1
4月	180	2.6	2.06	1.97	2.23	1.41	1.35	1.32	120.1	6.1	105.8	104.8	3.7	3.4
5月	177	2.6	2.25	2.06	2.36	1.38	1.34	1.31	119.3	5.3	106.0	104.8	3.6	3.2
6月	173	2.5	2.22	2.05	2.32	1.36	1.32	1.30	119.2	4.3	106.8	105.0	4.0	3.3
7月	184	2.7	2.01	1.93	2.27	1.35	1.31	1.29	119.3	3.6	107.3	105.4	4.0	3.1
資料出所	総務省		厚生労働省					日本銀行		総務省・宮城県				

注) ①完全失業者、企業物価指数は全国の数値。 ②消費者物価指数は生鮮食品を除く総合指数。
 ③仙台市消費者物価指数の四半期の数値は当社集計。

	宮城県主要4漁港水揚								宮城県貿易			
	水揚数量 (千トン)	数 量					金 額		輸 出		輸 入	
		前 年 比 (%)					水揚金額 (億円)	前年比 (%)	金 額 (億円)	前年比 (%)	金 額 (億円)	前年比 (%)
		塩 釜	石 巻	気仙沼	女 川							
2021年	234	2.0	-4.5	-2.9	6.1	8.7	492	3.2	2,347	26.3	7,467	20.7
2022年	188	-19.4	-30.2	5.1	-38.9	-36.6	495	0.6	3,359	43.1	10,669	42.9
2020年度	231	1.8	-25.0	-1.3	4.6	17.3	474	0.1	1,770	-24.1	5,562	-29.9
2021年度	221	-4.1	-15.9	-6.5	10.1	-16.5	489	3.3	2,638	49.0	8,319	49.6
2022年度	194	-12.2	-21.5	11.3	-37.4	-18.2	525	7.3	3,525	33.6	11,552	38.9
'22年4~6月	72	-4.4	-25.8	33.7	-37.4	-36.3	157	11.3	748	35.3	1,933	34.9
7~9月	36	-33.8	-20.4	-11.9	-55.9	60.0	144	-2.4	955	49.4	3,107	66.6
10~12月	41	-21.2	-24.4	-5.2	-27.1	-57.1	127	-5.1	881	31.2	3,311	22.3
'23年1~3月	45	14.4	-12.5	11.1	19.3	25.0	97	44.9	941	21.4	3,201	38.3
4~6月	84	16.7	93.5	4.8	69.1	-1.3	229	46.5	804	7.5	2,172	12.4
2022年7月	23	-12.0	31.5	13.6	-43.7	58.4	78	20.2	364	101.4	1,056	113.7
8月	5	-60.2	-24.2	-57.9	-67.8	155.2	29	-16.8	294	41.5	1,039	41.4
9月	8	-49.3	-47.5	-28.8	-63.5	27.0	37	-22.8	298	18.6	1,012	59.1
10月	13	-18.8	-50.1	8.6	-33.2	-28.2	44	7.2	310	38.1	1,087	36.3
11月	12	-36.1	-35.4	-37.9	-28.0	-51.9	40	-23.5	262	13.7	1,013	13.2
12月	17	-7.9	0.9	22.2	-14.9	-73.9	43	6.3	309	42.7	1,210	19.4
2023年1月	16	3.9	-69.1	10.3	30.7	-3.2	39	30.9	266	19.4	1,143	43.7
2月	15	6.8	207.7	-4.9	12.8	26.0	29	69.0	283	-4.8	1,045	21.1
3月	14	41.0	30.7	49.2	12.5	58.1	29	45.2	392	53.9	1,013	54.5
4月	16	-8.3	150.5	-15.9	-24.8	-4.0	37	32.8	278	27.5	923	17.4
5月	30	14.7	12.6	4.3	95.1	-16.2	79	70.7	257	3.4	835	44.9
6月	37	34.3	125.7	19.8	78.9	16.0	113	37.6	270	-4.3	413	-27.5
7月	21	-7.2	-64.6	-43.6	67.6	-49.3	79	0.8	297	-18.3	566	-46.5
資料出所	宮 城 県								横 浜 税 関			

注) 宮城県主要4漁港水揚の年度・四半期の数値および宮城県貿易の年度・四半期・月次の数値は当社集計。

	企 業 倒 産 (負債総額1千万円以上)								宮城県内預金残高		宮城県内貸出金残高		
	件数(件)	前 年 比 (%)			負債額(億円)		前 年 比 (%)			金 額	前年比	金 額	前年比
		宮城県	宮城県	東 北	全 国	宮城県	宮城県	東 北	全 国	(億円)	(%)	(億円)	(%)
2021年	72	-36.3	-32.4	-22.4	165	-29.6	3.4	-5.7	116,903	4.0	73,451	2.7	
2022年	100	38.9	42.1	6.6	227	37.7	-9.1	102.6	120,926	3.4	78,276	6.6	
2020年度	103	-25.9	-31.0	-17.0	90	-75.6	-58.6	-4.5	115,258	7.9	71,771	3.1	
2021年度	86	-16.5	-3.7	-16.5	199	120.9	81.9	-3.3	118,383	2.7	74,245	3.4	
2022年度	108	25.6	15.7	15.1	225	12.8	-4.6	99.0	121,092	2.3	78,618	5.9	
'22年4~6月	17	21.4	34.0	4.4	27	144.9	85.1	336.1	118,317	1.6	74,163	3.1	
7~9月	24	0.0	9.5	9.5	47	-61.7	-49.5	34.6	117,752	3.0	74,823	3.5	
10~12月	26	73.3	44.3	15.9	106	465.9	-17.5	-1.4	120,926	3.4	78,276	6.6	
'23年1~3月	41	24.2	-8.7	30.1	45	-4.5	62.4	-2.3	121,092	2.3	78,618	5.9	
4~6月	35	105.9	65.7	34.1	19	-26.8	125.7	-54.8	120,583	1.9	78,519	5.9	
2022年7月	4	-50.0	20.0	3.8	9	-92.3	-67.0	18.3	117,710	1.1	74,861	3.8	
8月	8	-27.3	-25.9	5.6	33	441.2	14.3	22.5	116,941	1.6	75,031	4.4	
9月	12	140.0	56.3	18.6	6	82.0	-57.5	59.4	117,752	3.0	74,823	3.5	
10月	15	150.0	88.0	13.5	24	94.1	27.9	-11.6	117,828	2.6	74,939	3.7	
11月	3	-50.0	-11.5	13.9	78	1,642.5	90.6	22.8	117,460	2.7	75,158	3.8	
12月	8	166.7	63.2	20.2	4	120.9	-76.5	-15.0	120,926	3.4	78,276	6.6	
2023年1月	11	0.0	-26.7	26.1	12	-14.8	-46.3	-15.6	120,692	4.3	78,275	6.8	
2月	16	45.5	16.1	25.7	7	-46.4	360.3	36.0	120,289	3.4	78,030	6.1	
3月	14	27.3	-14.0	36.4	26	27.6	-11.1	-13.1	121,092	2.3	78,618	5.9	
4月	7	40.0	13.6	25.5	2	19.3	-9.2	150.9	121,127	1.5	78,600	6.0	
5月	10	66.7	45.5	34.7	5	-76.7	-22.8	219.0	119,918	2.3	78,361	5.8	
6月	18	200.0	134.8	41.0	12	486.6	476.7	-87.8	120,583	1.9	78,519	5.9	
7月	11	175.0	66.7	53.4	35	306.9	47.9	91.7	120,776	2.6	78,678	5.1	
資料出所	(株) 東 京 商 工 リ サ ー チ								日 本 銀 行				

注) ①企業倒産の四半期の数値は当社集計。

②預金残高、貸出金残高の歴年・年度の数値はそれぞれ12月末、3月末、四半期の数値は各期末。

経済日誌 (2023年8月分)

宮 城 県		東 北	
7日	宮城地方最低賃金審議会は令和5年度宮城県最低賃金（時給額）の引上げを答申した。引上げ額は40円（4.53%、前年度30円）とし引上げ後は923円、10月1日発効予定。	3日	日本政策投資銀行東北支店は企業の東北6県と新潟県での2023年度の設備投資計画の調査結果を発表した。全産業では前年度実績比で13.7%増の6,515億円。
15日	仙台七夕まつり協賛会は期間中の人出を公表した。6日は88万1千人、7日は67万1千人、8日は71万2千人で計226万9千人と前年を1万9千人上回った。	8日	青森ねぶた祭り実行委員会は今年の祭り期間（2～7日）の人出が101万人だったと発表した。今年からAIによる計測を導入したため、前年（105万人）との連続性なし。
17日	東北運輸局は宮城県全域（仙台市除く）のタクシー事業者の値上げに伴う新運賃を公示した。値上げ率は10.92%で値上げは2020年12月依頼。9月20日実施予定。	8日	気象庁は三陸沖の海洋内部の水温（7月）に関する解析結果を発表した。今年4月以降に顕著となった黒潮続流の北上により平年比10度高く、海洋環境への影響を懸念。
18日	水産庁は気仙沼市を「デジタル水産業戦略拠点」のモデルに選定したと発表した。計画具体化のための会議・コンサル費などを助成、2025年度までの事業化を予定。	30日	石油情報センターが公表した東北のレギュラーガソリンの週次価格（28日時点：1リットル184.0円）は2008年8月4日に記録した最高価格を15年ぶりに更新した。
22日	OICグループ（川崎市）は食品スーパー「ロピア仙台ヨドバシ店」を開店した。仙台駅東口のヨドバシ第2ビル内に出店し総面積1,913㎡。国内外79店舗運営、東北初出店。	31日	農林水産省は2023年産の作柄状況（8月15日現在）を発表した。岩手、宮城、福島が「やや良」（平年比102～105%）、青森、秋田、山形が「平年並」（同99～101%）。
国 内		海 外	
4日	農林水産省は2023年上半期（1～6月）の農林水産物・食品の輸出額を発表した。前年同期比9.6%増の7,144億円と過去最高を更新。真珠や干しナマコなどが増加。	1日	米格付け会社フィッチ・レーティングスは米長期国債の格付けを引下げた。最上位のAAA(トリプルA)からAA+(ダブルAプラス)への一段階で引下げは12年ぶり。
8日	厚生労働省は6月の毎月勤労統計を公表した。1人当りの実質賃金は前年同月比1.6%減少（名目：同1.4%増）し15カ月連続のマイナス、減少幅は5月（0.9%）から拡大。	7日	中国国家统计局は7月の消費者物価指数を発表した。前年同月比0.3%下落で2年5カ月ぶりの低下、自動車やバイクが4.4%、スマートフォンなど通信機器が2.6%低下。
15日	内閣府は4～6月期の国内総生産（1次速報値）を公表した。実質成長率は前期比1.5%増で2期連続のプラス。外需寄与度1.8%、内需寄与度▲0.3%。	10日	中国政府は世界78カ国・地域への団体旅行を新たに解禁した。日本や欧米、韓国などが対象で3年半ぶりの再開。解禁は今年3回目、対象は計138カ国・地域に。
18日	2023年度の都道府県ごとの最低賃金額が出そろった。24県で中央最低賃金審議会の示した目安額に上乘せし、全国平均は想定（1,002円）を上回る1,004円。	24日	中国税関総署は日本の水産物輸入を全面的に停止したと発表した。東京電力福島第一原発の処理水の海洋放出を受けた措置で香港政府も同日10都県の水産物輸入を禁止。

資料：日本経済新聞、河北新報ほか

77R&C

編集

後記

～嘆きの風物詩～

今年も秋の風物詩・新型 iPhone (15) の発表がなされましたが、国際的な価格比較を調査・公表している Nukeni によると、エントリーモデルの日本での発売価格 (12万4,800円) は対象38カ国のうち中国、米国に次いで3番目に安いそうです。にもかかわらず、「高い!」と感じる人が少なくないであろうことに、最近のわが国経済の長期停滞の一端がうかがわれます。秋の味覚であるサンマの価格高騰は不漁による需給要因ですが、iPhoneの高値感や日本経済低迷の象徴のような気がしてならず、嘆きのため息しか出ない季節の風物詩など勘弁願いたいものです。

(田口 庸友)